（別紙）

物　件　目　録（1）

下記「構造の説明」及び第１図ないし第５図に記載された構造のインクタンク本体に、下記「商品上の表示及びインクの種類」の表示を付し黒色インクを充填したインクタンク

第１　商品上の表示及びインクの種類

本件インクタンク（黒色インク収納）は、下記の表示が付されている。

表示：「for Canon」、「recycle ink cartridge」、「BCI-3eBK」

第２　図面の説明

第１図ないし第５図は、本件インクタンクを示す図面であって、第１図は平面図、第２図は底面図、第３図は上面図、第４図は左側面図、第５図は右側面図である。

第３　構造の説明

１．第１図に示すようにインクタンク１は、容器２、蓋部材３、インク供給部材４、第１の負圧発生部材５、第２の負圧発生部材６より構成されている。

２．容器２は、その上側開口を蓋部材３によって覆い、溶着して形成されている。

３．第３図に示すように、インクタンク１の上面には、大気連通口８と大気連通路９とによって構成され、インクタンク１内を大気と連通する大気連通部10が形成されている。

４．インクタンク内部の構成

（１）インクタンク１は、互いに圧接する第１及び第２の負圧発生部材５、６を収納するとともに、液体供給部７と大気連通部 10 とを備える負圧発生部材収納室 14 を備えている。

（２）インクタンク１は、負圧発生部材収納室 14 と連通する連通部 16 を有すると共に、連通部 16 を除き密閉空間を形成し、インクを貯留する液体収納室 15 を備えている。

（3）インクタンク１は、さらに、負圧発生部材収納室 14 と液体収納室 15 とを仕切るとともに、連通部16を形成するための仕切壁17を有している。

5．負圧発生部材の構成

（1）第１及び第２の負圧発生部材５、６は、いずれも毛管力を備えた繊維集合体であって、第１の負圧発生部材５の毛管力は、第２の負圧発生部材６の毛管力より相対的に大きく、第２の負圧発生部材６は第１の負圧発生部材５より相対的に硬く形成されている。

（2）第１の負圧発生部材５と第２の負圧発生部材６は、その外側面が、負圧発生部材収納室 14 の内側面と隙間なく密着しており、第２の負圧発生部材６の上面は蓋部材３の内面に設けられたリブ 23 によって押圧され、該押圧力により、第１の負圧発生部材５と第２の負圧発生部材６の界面 18 において、第１の負圧発生部材５の上面が圧縮された圧接部を形成している。

（3）前記圧接部を含む界面 18 は、第１及び第２の負圧発生部材５、６の有する毛管力より高い毛管力を有する。

（4）前記圧接部を含む界面 18 は、仕切壁 17 を含む負圧発生部材収納室 14 の側面と隙間なく交差している。

（5）第１の負圧発生部材５は、連通部 16 と連通すると共に、界面 18 を介してのみ、大気連通部 10 と連通可能である。

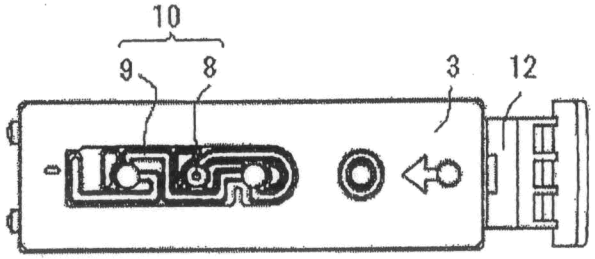
（6）第２の負圧発生部材６は、界面 18 を介してのみ連通部 16 と連通可能である。

6．インクの充填量

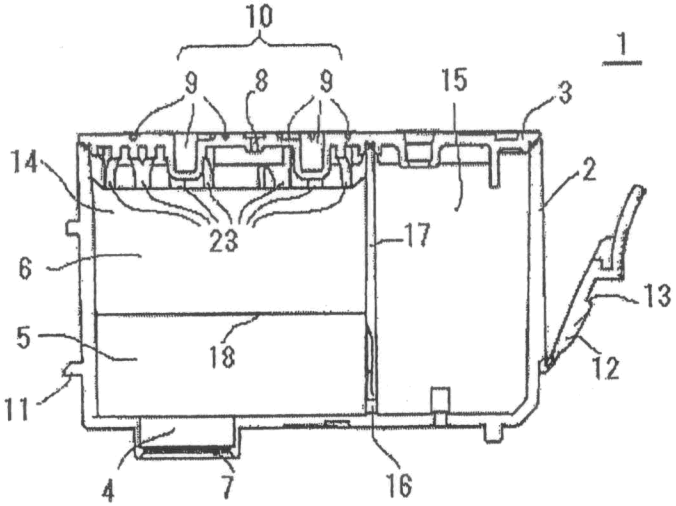
（1）液体収納室 15 には、ほぼ一杯にインクが充填されている。

（2）負圧発生部材収納室 14 には、圧接部の界面 18 より上方までインクが充填されている。

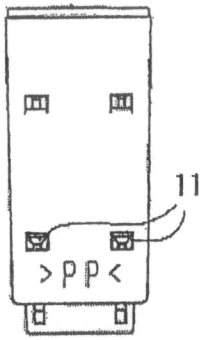
上面図（第3図）



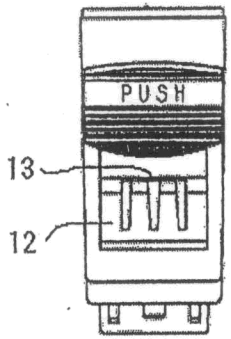
平面図（第1図）



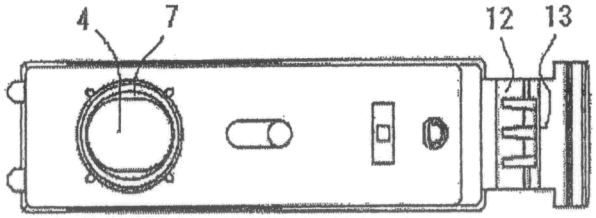
左側面図（第4図）



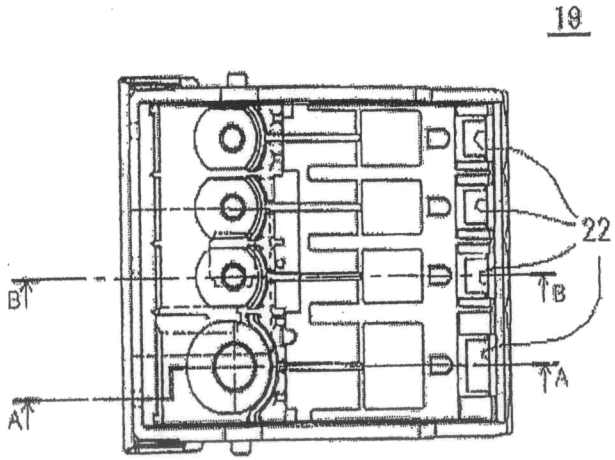
右側面図（第5図）



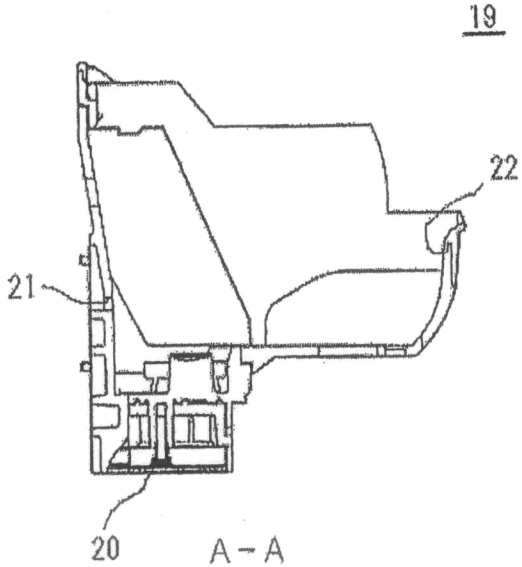
底面図（第2図）



上面図（参考図1）



A－A線断面図（参考図2）



（別紙）

物　件　目　録（2）

下記「構造の説明」及び第１図ないし第５図に記載された構造のインクタンク本体に、下記「商品上の表示及びインクの種類」（1）ないし（3）のいずれかの表示を付しインクを充填したインクタンク

第１　商品上の表示及びインクの種類

本件インクタンク（カラーインク収納）は、下記（1）ないし（3）のいずれかの表示が付され、インクが充填されている。

（1）表示：「for Canon」、「recycle ink cartridge」、「BCI-3eY」
　　充填インク：黄色インク

（2）表示：「for Canon」、「recycle ink cartridge」、「BCI-3eM」
　　充填インク：マゼンタ色インク

（3）表示：「for Canon」、「recycle ink cartridge」、「BCI-3eC」
　　充填インク：シアン色インク

第２　図面の説明

第１図ないし第５図は、本件インクタンクを示す図面であって、第１図は平面図、第２図は底面図、第３図は上面図、第４図は左側面図、第５図は右側面図である。

第３　構造の説明

1．第１図に示すようにインクタンク１は、容器２、蓋部材３、インク供給部材４、第１の負圧発生部材５、第２の負圧発生部材６より構成されている。

2．容器２は、その上側開口を蓋部材３によって覆い、溶着して形成されている。

3．第３図に示すように、インクタンク１の上面には、大気連通口８と大気連通路９とによって構成され、インクタンク１内を大気と連通する大気連通部10が形成されている。

4．インクタンク内部の構成

（1）インクタンク１は、互いに圧接する第１及び第２の負圧発生部材５、６

を収納するとともに、液体供給部7と大気連通部10とを備える負圧発生部材収納室14を備えている。

（2）インクタンク1は、負圧発生部材収納室14と連通する連通部16を有すると共に、連通部16を除き密閉空間を形成し、インクを貯留する液体収納室15を備えている。

（3）インクタンク1は、さらに、負圧発生部材収納室14と液体収納室15とを仕切るとともに、連通部16を形成するための仕切壁17を有している。

5．負圧発生部材の構成

（1）第1及び第2の負圧発生部材5、6は、いずれも毛管力を備えた繊維集合体であって、第1の負圧発生部材5の毛管力は、第2の負圧発生部材6の毛管力より相対的に大きく、第2の負圧発生部材6は第1の負圧発生部材5より相対的に硬く形成されている。

（2）第1の負圧発生部材5と第2の負圧発生部材6は、その外側面が、負圧発生部材収納室14の内側面と隙間なく密着しており、第2の負圧発生部材6の上面は蓋部材3の内面に設けられたリブ23によって押圧され、該押圧力により、第1の負圧発生部材5と第2の負圧発生部材6の界面18において、第1の負圧発生部材5の上面が圧縮された圧接部を形成している。

（3）前記圧接部を含む界面18は、第1及び第2の負圧発生部材5、6の有する毛管力より高い毛管力を有する。

（4）前記圧接部を含む界面18は、仕切壁17を含む負圧発生部材収納室14の側面と隙間なく交差している。

（5）第1の負圧発生部材5は、連通部16と連通すると共に、界面18を介してのみ、大気連通部10と連通可能である。

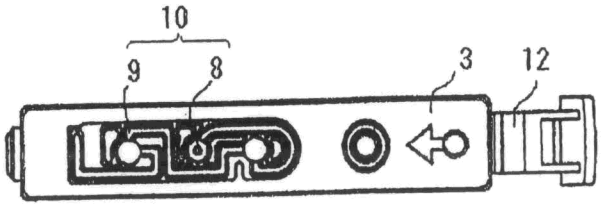
（6）第2の負圧発生部材6は、界面18を介してのみ連通部16と連通可能である。

6．インクの充填量

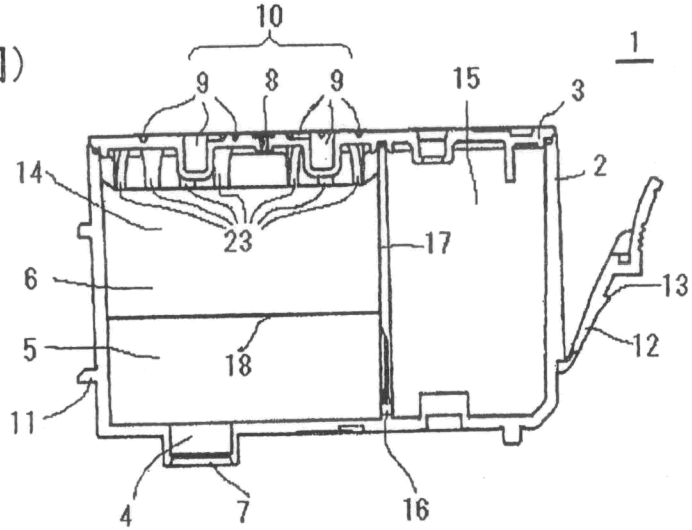
（1）液体収納室15には、ほぼ一杯にインクが充填されている。

（2）負圧発生部材収納室14には、圧接部の界面18より上方までインクが充填されている。

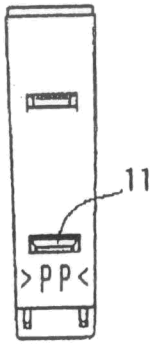
上面図（第3図）



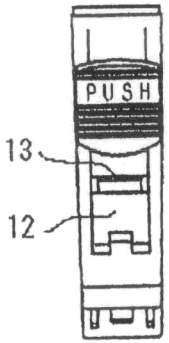
平面図（第1図）



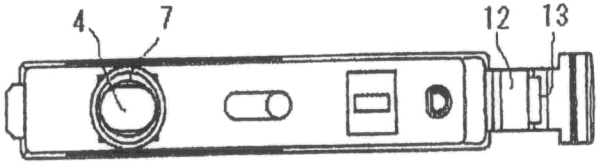
左側面図（第4図）



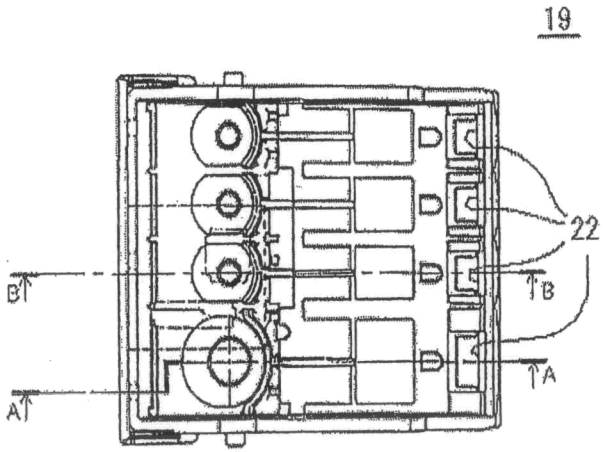
右側面図（第5図）



底面図（第2図）



上面図（参考図1）



B－B線断面図（参考図2）

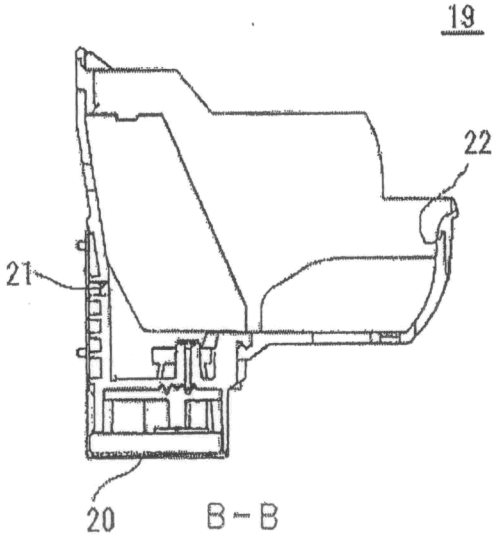


図１（従来技術）

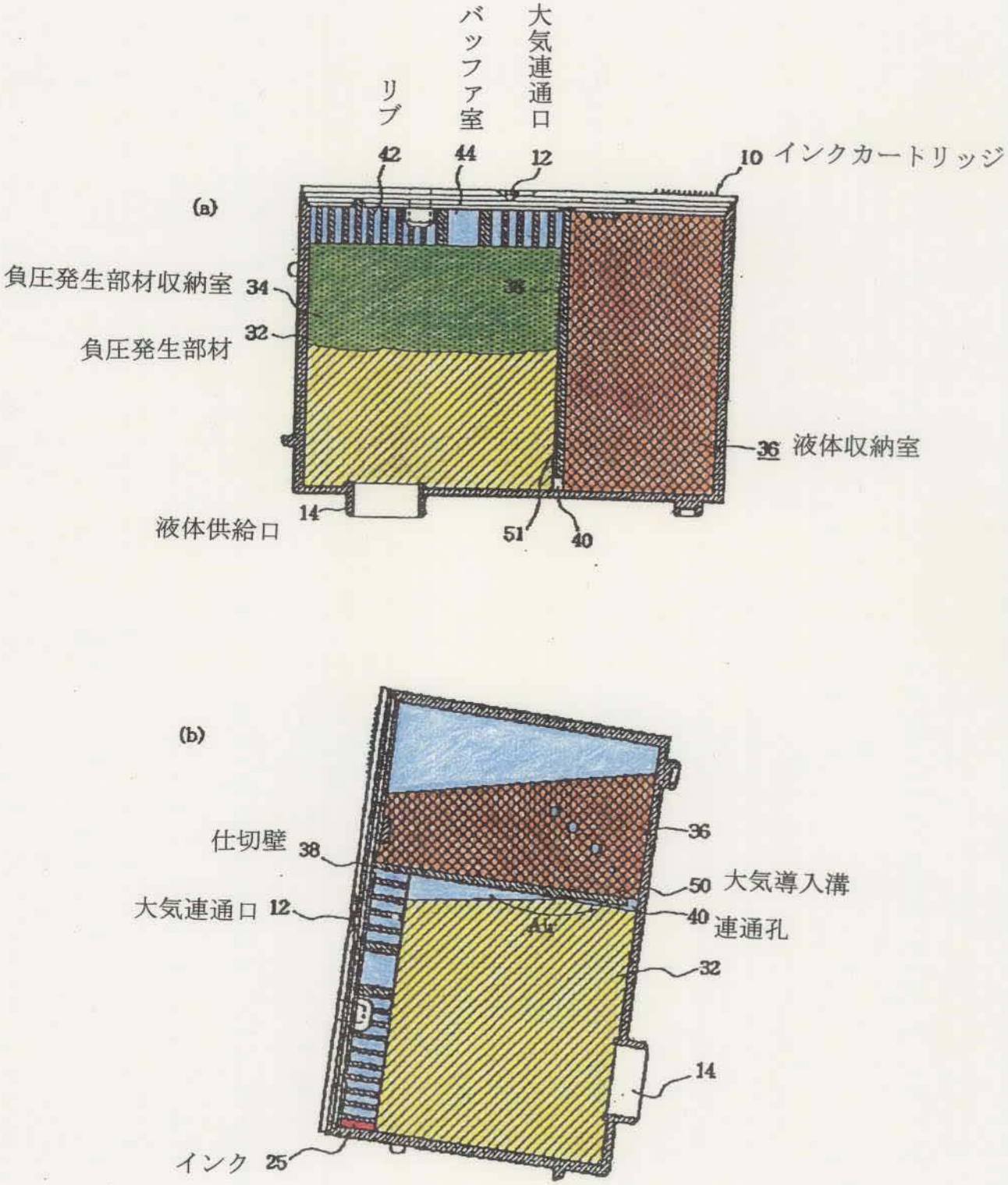
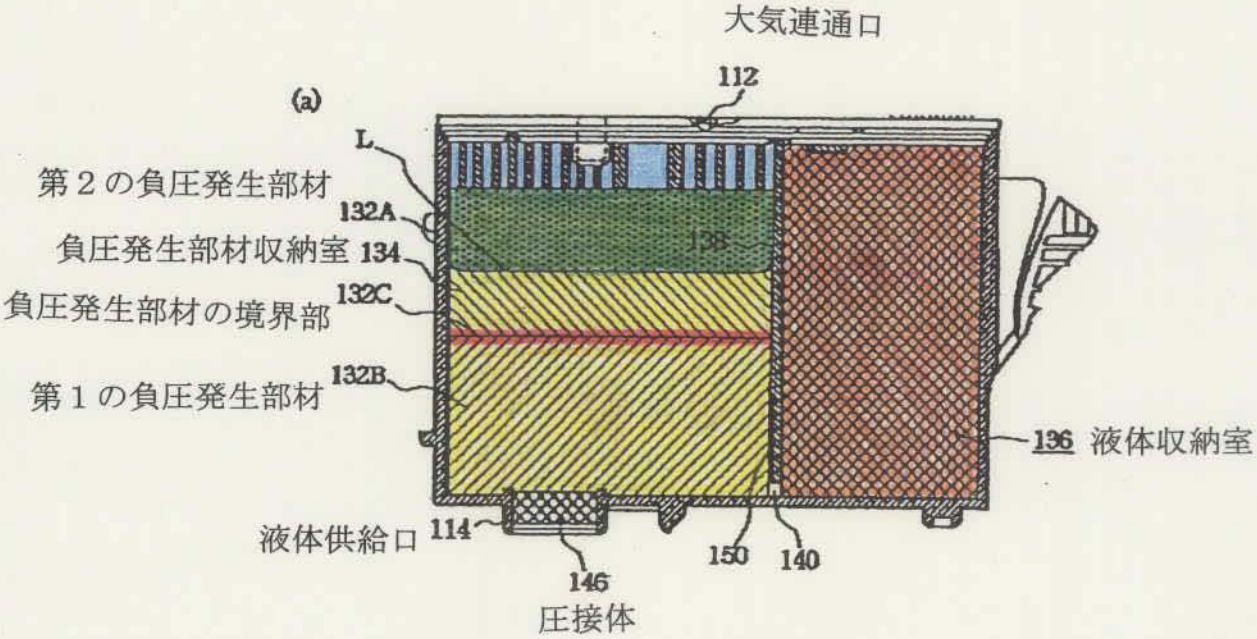
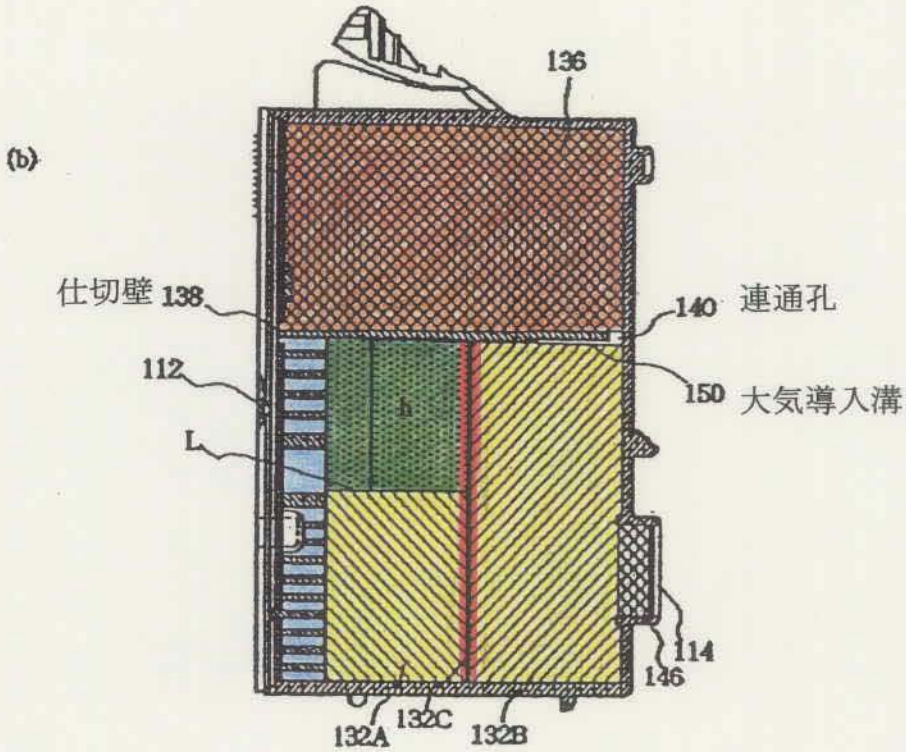

(a)
リブ
バッファ室
大気連通口
42
44
12
10 インクカートリッジ
負圧発生部材収納室 34
38
32
負圧発生部材
36 液体収納室
14
液体供給口
51
40
(b)
仕切壁 38
36
50 大気導入溝
大気連通口 12
40 連通孔
Air
32
14
インク 25

図２（本件発明の実施例）


大気連通口
112
(a)
L
第２の負圧発生部材
132A
負圧発生部材収納室 134
負圧発生部材の境界部
132C
第１の負圧発生部材
132B
136 液体収納室
液体供給口
114
146
150
140
圧接体


136
(b)
仕切壁 138
140 連通孔
112
150 大気導入溝
L
114
146
132A
132C
132B